



もうすぐ「旅立ち」 次へのステップへ



一緒に過ごした仲間や先生と別れ、慣れ親しんだ場所から、3年生が旅立つ日がもうすぐ訪れます。3年生は、中学校3年間の、1、2年生はこの1年間の集大成として、どの学年もいい形でしめくくってほしいと願っています。そして、3年生の皆さんは、春になると夢を叶える第一歩としての挑戦が新たに始まります。自分が選んだ道が「正解」となるように、進路先での頑張りに期待しています。

夢を叶える秘訣は、4つの「C」が鍵！

現在、3年生は受験勉強と同時に面接練習を行っています。面接官として生徒へ「将来の夢は何？高校卒業後の進路は？」と聞くと、「大学進学はしたいけど、何になりたいか決めていません。」と、将来については、まだまだ漠然としか見えていない答えが多くありました。確かに、私たちが今、見えている世界はまだまだ狭いと思います。もっと広い世界、もっと広い視野の中で、自分の大切な夢を見つけることができれば、さらに広い可能性が生まれてくるでしょう。ただ、先をしっかりと見据えておかないと、目標があるのとないのでは、今日1日の努力や頑張りといった具体的な行動の積み上げは、大きな差となって表れてきます。

ディズニーランドを作ったウォルト・ディズニーは、夢を叶える秘訣は4つのCに集約されると言っています。それは、①「Curiosity - 好奇心」 ②「Confidence - 自信」 ③「Courage - 勇気」そして④「Constancy - 継続」です。

「好奇心」を持つことで色々なことへの興味関心が進みたい道を見つけ、「自信」やればできるといった前向きに捉えることで具体的な行動を促し、「勇気」チャレンジするという勇気によって夢への一歩を踏み出します。そして、諦めず「継続」することによって、夢は実現のものとなるのです。そして、ウォルト・ディズニーは、「勝利と敗北の違いはほとんどの場合、辞めないことである。」とも言っています。人生とは、ある日奇跡が起きて変わるものではありません。日々の小さな変化の積み重ねが、夢を実現させ、人生を大きく変える力となります。

「継続は力なり」と言われますが、この継続が意外と難しいのも事実です。有名な話として、長嶋元巨人軍監督が松井秀樹選手に課した練習として素振りがあります。初めて対面した時に、「巨人を背負って立つ打者になる」とピンときて、すぐに3年計画、1000日の素振りをやらせることを決めたといひます。調子が良いとか悪いとかは関係なし、とにかくボールを打たない素振り、素振り、また素振りです。寮生だった松井秀喜選手は、ナイトー後に帰寮すると、食事の後、30分～1時間ほど素振りをするのが日課、また遠征先でも、ホテルの大広間で素振りをしたといひます。素振りが習慣化することで、どんな場所に居ようとも続けることにつながっています。その後の活躍はご存じの通りです。

一般的に人間の習慣は「3週間～1か月」ほどで形成されると言われています。最初の3週間をがんばり切れるかで決まります。（3日坊主になりがちですが…）あとは習慣という人類がもったメカニズムが続けることに力を貸してくれます。辞めない、諦めない、そして、粘り強く続け、習慣となるまで頑張れ。

本校の教育活動を支えてくださり、誠にありがとうございました。

今年度も残りわずかになりました。保護者の皆様には、子供たちの頑張っている姿や力を合わせて活動している姿をたくさん見ていただきたかったと思いますが、このコロナ禍において、感染予防を優先させていただいたため、授業参観を行えませんでした。しかし、そういう中においても、この1年、温かく本校の教育活動を支えてくださり、誠にありがとうございました。御礼申し上げます。

卒業生の皆さんが、さらに大きく飛躍することを職員一同祈っております。また、1、2年生におきましては、さらに一回り大きく成長した姿を見せられるよう、職員一同さらに努力していきます。今後ともよろしくお願い致します。

（文責 校長 高田 勝弘）

【3・4月の行事予定】新型コロナウイルス感染拡大予防で変更が予想されます

3月

- 1日(月) 卒業式練習開始(3年)
- 2日(火) 学納金振替
- 3日(水) 1, 2 年期末テスト・ノーテレビデー
- 4日(木) 1, 2 年期末テスト
- 5日(金) 町P理事会(PTA 功労者表彰)
- 7日(日) 第2 体育館ワックスがけ(使用不可)
- 9日(火) 公立高校学力検査・ノーテレビデー
- 10日(水) 公立高校学力検査・定時退校日
- 11日(木) 卒業式予行
- 12日(金) 卒業式(1, 2 年生弁当持参)
- 17日(水) 合格発表日・職員会議・定時退校日
- 18日(木) 1, 2 年生DRT学力調査(国・数)
穴水小学校卒業式
- 19日(金) 生徒会立会演説会・育友会会計監査
向洋小学校卒業式
- 20日(土) 春分の日
- 23日(火) 定時制学力検査
- 24日(水) 修了式
- 25日(木) 学年末休業
定時制合格発表日



4月

- 1日(木) 職員会議
- 2日(金) 登校日 入学式準備
- 5日(月) 新任式・入学式・始業式
- 6日(火) 身体測定 楽習集会 部活動紹介
- 12日(月) ノーテレビデー 部活動発足
- 14日(水) NRT テスト(1~3 年) 部なし
- 21日(水) 4 限で終了郡教研(先生の勉強会)
- 23日(金) 生徒総会
- 27日(火) 授業参観・育友会総会
学年委員会・専門委員会

3月の生活目標

新年度・新学年への意識を高めよう

* 努力目標 *

- マスク、うがい、手洗い、消毒
- 1 年間の振り返りをしよう
- ・学習面—授業の淀、課題への取り組み、振り返りや話し合い活動
- ・生活面—語先後礼、係や委員会の仕事、自問清掃
- 卒業後や進級への準備をしっかりとしよう

<明るい選挙啓発作品コンクール>

◇POSTER 部門 佳作 米田 寧月 3 年

穴中の栄光!

★2月の行事紹介します★

2 年生【穴水高校の先生による出前講座(数学・商業)】

2日(火) 2年生を対象に穴水高校の先生に来ていただき、高校数学とキャリアコースの科目の2つの授業をしていただきました。この出前授業は、総合的な学習の時間の「高校を知ろう」の取組の一つとして、実際に高校の授業はどのような内容で、どんな授業をするのかを、体験に基づいて理解してもらおうと地元穴水高校にお願いして実施することができました。生徒にとっては、とても新鮮で新しい発見や、一方で中学校の基礎学力が高校での勉強に欠かせないことも実感したようでした。お忙しい時期にも関わらず、出前授業を準備していただいた、穴水高校様に感謝申し上げます。

生徒感想 ★高校で学ぶことは、たいていは中学校と同じだろうと思っていたけれど、全く違うものだということに驚きました。「自分は商業なんて向いていないから…」と思っていたのですが、何事にも積極的に取り組むことが大切だということに気づかされました。出前授業を通して、知ったことをこれからの学校生活に生かしていきたいです。



2 年生 【立志のつどい】 夢は叶えるもの 講演 小口貴子さん

5日(金) 2年生を対象に「立志のつどい」が行われました。教育長さんから、志を高く努力することについて、お祝いと激励のお言葉を頂きました。つどいにあたり、町から、穴水ロータリークラブ様より、記念品が贈られました。生徒代表2人が「自分の将来の夢」について、「困っている人に優しくできるように頑張って行動したい」「残りの中学校生活で挨拶を心がけ、人を喜ばせるには何ができるか考えていきたい」などの意見発表を行いました。



2018年の平昌冬季五輪にスケルトン日本代表として出場した小口貴子さんによる「夢を諦めない～平昌オリンピックまでの道のり～」と題しての記念講演がありました。五輪という夢の舞台に立つために苦難を乗り越え努力をし続けた経験に基づき、「チャレンジしなければ何も始まらない。努力し続けることは、確実に前に進んでいる。最後までやり切ることが大事」と夢を諦めず挑戦することの大切について話して頂きました。実際にオリンピックで乗ったスケルトン、着用したユニホームやこれまでに獲得したメダルなども触ることができました。「夢は自分でつかむものだ」ということを実感した一日となりました。



1年生【ふるさと学習】（講演：のとてまりができるまで）

22日（月）1年生は、ふるさと学習の一環として、全農いしかわ背戸さん、日本きのこセンター平野さんをお招きして、10年目を迎えた「のとてまり」の歴史と10年間の取組について講話を聴きました。手間ひまかけた分、厚さや大きさ、形として表れるもので、生産する人はコツコツと努力するタイプに向いている。いい品物を作ろうとする探究心がある人がいいという話がありました。「のとてまり」は、幅が8cm、厚さが3cm、巻き込みが1cm以上ないと認められないとのこと。1年生が植菌した木から、大きなものができていますが、大きさ、厚さはクリアするが、巻き込みが少ないので、残念ながら「のとてまり」としての出荷は無理ということでした。雨にあたる様に木を移動し、今後の発芽に期待です。



3年生【ワインラベルづくり】5年後を楽しみに制作



3年生は、卒業をまじかに控えて、ワインラベルづくりを行いました。パソコン室のタブレットを使いながら、各自思い思いの作品を制作していました。5年後には、成人式を迎え、立派に成長した姿で、制作したラベルが貼られたワインを美味しくいただくことだと思います。秋に貴重なぶどうの収穫体験を、のとワイン様のご厚意でさせていただいています。また、町より卒業記念品として卒業式に目録をいただくことになっております。ご支援に深く感謝いたします。

全校生徒・生徒会執行部企画【ボランティアレース】82.3kg

生徒会が地域貢献の一環として、ボランティアレースを実施し「牛乳パック・プルタブ」を回収しました。2月19日（金）までに集めたその総重量は昨年の77kgを越え、83.2kgでした。この回収のために、1年間を通して集めていただいているご家庭がたくさんあり、ペットボトルにプルタブをいっぱいにして持ってきてくれたり、紙袋に何袋も牛乳パックをいっぱいにして持ってきてくれました。子供達だけでなく、保護者のご協力の大きさもとても感じることができました。ありがとうございました。なお、回収した牛乳パックとプルタブは、この後、生徒会が福祉施設「いきいき作業所」に提供することになっています。



様々な御支援・ご厚意に深く感謝いたします



教育委員会よりコロナ対策として校内の水道蛇口を「自動水栓」に切り替えていただきました。手洗いの励行により感染予防を徹底していきます。手厚いご支援に感謝いたします。

町在住の坂井様が校門前の松の木をお寒い中、剪定をして下さいました。ご厚意に感謝申し上げます。



教育活動についてのアンケート結果

保護者の皆様に「教育活動についてのアンケート」をお願いしていましたが、回収率は97%と高いものでした。ご協力をいただきありがとうございました。生徒にも生活・学習アンケートを行い、下記の表の結果となっております。このアンケート結果を自己評価資料として、2月25日には「学校関係者評価」を実施しました。評価委員から出された意見を含め最終評価書をホームページに掲載し、今後課題の改善に取り組んでまいります。今後とも保護者、地域の皆様のご支援をお願いいたします。（下記資料は、アンケートの前期・後期の一部抜粋のデータです）

目標	重点目標 (評価内容)	実施したアンケート項目 ●生徒アンケート結果 ○保護者アンケート結果	前期 後期	自己評価
確かな学力の向上	①学びが楽しい学校づくり(学習)	●④友達と教え会ったり、話し合ったりすることができた。	91.2% 93.9%	◎
	②-1基礎学力の確実な習得を図る	●学校は、生徒に基礎基本が身につくよう指導している。	92.1% 95.4%	◎
	②-2家庭学習の習慣化	(家庭学習時間調査結果) 達成率 後期(9月～1月) ★20学年目標以上達成している。 (1年70分、2年80分、3年90分以上)	1年56% ↓ 2年22% → 3年56% ↑	▲
	③分かる授業と授業内容の定着を図る	●②授業内容は分かりやすい。	92.2% 94.5%	◎
		○②学校は、授業を工夫してわかる授業づくりに努めている。	91.5% 94.3%	◎
	④振り返りから授業改善(教師の授業力向上)	●振り返りから学んだことや新たな気づきの再確認ができている	84.3% 82.7%	○
	⑤学習規律の徹底し、落ち着いた学習環境	●⑦チャイム着席をしっかり守ることができている	96.1% 95.3%	◎
		●⑨私語をせず、授業に集中して取り組んでいる。	85.6% 86.7%	○
		○④生徒たちは落ち着いて学習に取り組んでいる。	91.3% 92.0%	◎
健康で心豊かな人間性の育成	①場に応じた礼法を身につける	●⑩誰にでも、自ら進んで大きな声で挨拶をしている。	67.3% 76.0%	▲
		○⑦生徒はしっかりと挨拶や返事ができている。	81.6% 85.5%	○
	②規範意識の向上と道徳実践力の育成	●⑫人が困っているときは、進んで助けたり、協力したりできている。	89.5% 96.0%	◎
		○⑥学校は、豊かな心(思いやり、感謝等)を育む活動を行っている。	91.2% 91.2%	◎
		○⑧学校はきまりを守るなど、基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。	93.9% 93.4%	◎
	③責任感・協調性の育成	●⑪自分の係の仕事を責任をもって行う。	96.7% 97.3%	◎
	④いじめ、不登校への未然防止	●⑬友達の良い口を言ったり、嫌な思いをさせることはしなかった。	94.1% 92.7%	◎
		○⑨学校は生徒の悩みや問題に適切に指導対応している。	91.6% 91.1%	◎
	⑤健康体力向上及び自己管理能力の育成	●⑯部活は休まず一生懸命頑張っている。	94.8% 97.3%	◎
		○⑫生徒は生き生きと部活動に取り組んでいる	94.2% 92.4%	◎
社会を生き抜く力の育成	①本物に触れる機会を増やし、生徒の視野を広げる	各学年に体験活動を設ける。★A:各学年2回以上実施 B:各学年1回以上実施 1年:のどてまり 2年:職場体験 全校生徒で防災訓練◎	コロナで中止や縮小しての実施となりました ○	
	②生徒のコミュニケーション力の育成	●⑫進んで助けたり、協力したりできた。	89.5% 96.0%	◎
	③生徒会の自主的活動の充実	★振り返り(変容を分析する)感想文・事後アンケート 地域への励ましメッセージ(コロナに負けない標語のお届け) 穴中タイム・ボランティアレース・赤い羽根募金・地域清掃	地域の方からも感謝の言葉をいただきました	◎
	④キャリア教育の充実	○⑩進路(生き方)に関する指導・相談が行われている。 ★振り返り(変容を分析する)・事後アンケート・感想文	88.3% 88.2%	○
連地家携域庭	家庭、地域との連携協力体制の確立	○①学校は、教育方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。(学校だより・学年・学級だより・ホームページ等)	95.6% 94.3%	◎
		○⑭学校と保護者・地域との協力連携が効果的に行われている。	87.2% 84.1%	○

アンケート集計資料と活動時の生徒の姿をもとに、自己評価を実施しました。数値が高く、成果と考えるところを「◎」、課題と考える部分を「▲」としました。また、前期に比べて若干下がった項目も含め、改善を新年度図っていきたいと思います。数値が低く、特に大きな課題と考えられるのは、次の二つです。

▲「家庭学習の習慣化」⇒ 粘り強く呼びかけるとともに、保護者との連携を図りながら改善を図っていく。

▲「場に応じた礼法」⇒ 挨拶運動を、学級、部活動、委員会、体育祭の団別等で実施し、年間を通し工夫して実施してきました。後期では改善の兆しが見られます。引き続き爽やかな校風づくりに取り組みます。

今後アンケートに寄せられた貴重なご意見については、真摯に受け止め対応をしてまいりたいと思います。